

科目番号 3

授業科目名： 英語コミュニケーション演習・ 領域統合型言語活動	講義日： 7月21日（土） 7月28日（土）	単位数： 1単位	担当教員名： 中西 弘・大友麻子 担当形態： オムニバス
科 目	教科に関する科目（中学校 英語）		
施行規則に定める科目区分	英語コミュニケーション		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>「領域統合型の言語活動を通して英語運用能力の向上を目指すとともに英語指導への活用を考える。」</p> <p>到達目標</p> <p>(1) 中学校の英語指導において必要となる英語運用能力の伸ばし方について学び、その要点をまとめ、自分の考えを伝えることができる。</p> <p>(2) 講義で学んだ英語学習法を自分の英語指導にどのように活かすことができるかについて具体的な提案をすることができる。</p>			
<p>授業の概要</p> <p>中学校の英語指導において必要となる英語運用能力の向上を目指す。前半は英語音声の基本的特徴を重視しながらシャドウイングやプレゼンテーションなどの領域統合型の言語活動を行い、英語のリスニング力、調音能力と表現能力を伸ばす。後半は多読多聴を中心にして英語運用能力の向上を目指す。領域統合型の指導方法についても実践的に学ぶことをねらいとする。本授業は演習を中心として実施し、領域統合型の言語活動に自らが参加することによって、受講者が指導方法を実践的に学ぶことも目的とする。</p>			
<p>授業計画（各回90分）</p> <p>第1回：ことばの習得とシャドウイングにまつわる講義</p> <p>第2回：英語で自己紹介を書く</p> <p>第3回：シャドウイングの練習</p> <p>第4回：プレゼンテーション</p> <p>第5回：多読多聴への導入</p> <p>第6回：多読実践</p> <p>第7回：多聴実践</p> <p>第8回：多読多聴を中心とした領域統合型英語学習法の提案</p>			
<p>テキスト：配付資料を用いる。</p>			
<p>参考書・参考資料等</p> <p>文部科学省『中学校学習指導要領解説外国語編』</p> <p>村野井仁（編）『コア・カリキュラム準拠 小学校英語教育の基礎知識』（大修館書店）</p>			
<p>学生に対する評価</p> <p>到達目標（1） 授業における課題及び記述式試験 50%</p> <p>到達目標（2） 授業における課題及び記述式試験 50%</p>			